



風の子

糸魚川市立木浦小学校

学校だより No.19

令和2年3月25日発行



祝 第73回卒業生 令和元年度終了

3月24日、6人の6年生が木浦の大切な子として立派に成長し、卒業式を迎えました。心からお祝いします。

当然のことですが、卒業すると学校での学びの場が木浦から出てしまいます。中学校を卒業すると、遠方の学校に進学する人もいるかもしれません。将来、木浦を離れて生活する人もいるでしょう。しかし、これまで家庭や地域、木浦保育園や木浦小学校での経験を通して心に刻み込んだ木浦の誇り、いわば「木浦DNA」は、一生、生きる力となって一人ひとりを支えてくれるものと信じています。これからも力強く歩いていく6人に、保護者・地域の皆様から祝福とともに、今後も温かい見守りと御支援をいただけますようお願いいたします。

また、令和元年度の教育活動も終了しました。予期せぬ新型コロナウイルスによる休校措置があり、卒業式を含め、しっかりとまとめ上げることができなかったのが心残りです。できなかった学習は、休校中の補充学習または新年度の最初に実施し、確実に次学年につないでいきますので、御了承ください。最後に、今年度、保護者・地域の皆様からいただいた御支援と御協力に心から感謝申し上げます。

サケの稚魚放流



11月20日に授精したサケの卵は、年末から年始にかけてふ化、3・4年生の世話と観察により順調に成育し、3月18日に放流しました。当初は全校児童で行う予定でしたが、休校のため3・4年生のみで、理科センターや内水面組合等、お世話になった方々をお呼びして実施しました。

稚魚は重さ約0.7g、長さ約6cm。推定2000匹放流しました。厳しいようですが、このうち帰ってくるのは計算上、5匹くらいとのこと。

「放流＝自然に生きること」です。採卵・授精から飼育・放流まで子どもたちによって引き継がれた命が、自然の営みの中へ解き放たれていきました。

教職員の人事異動

令和元年末・2年度初の人事異動により、下記のとおり職員の転出入があります。転出職員には、これまで、保護者・地域の皆様から大きな御支援をいただき、感謝申し上げます。また、転入職員には、転出職員同様、御指導いただきますようお願いいたします。

【転出】 教 頭 _____ 3年勤務 糸魚川市立____小学校へ ※個人名・学校名は
【転入】 教 頭 _____ 糸魚川市立____小学校から 公開しません。

転出の御挨拶

元気な子どもたちと温かな笑顔の保護者、地域の皆様に支えられた幸せな3年間でした。心から御礼申し上げます。地域と深く関わり、豊かな体験をとoshした教育活動の中で、子どもたちと一緒に私も学ばせていただきました。この素晴らしい地域や学校を去らなければならず、寂しさで一杯ですが、同じ糸魚川の地で、木浦小学校の子どもたちの活躍を楽しみにしています。本当にお世話になりました。ありがとうございました。（教頭）

令和2年度4月の予定

- 7（火）新任式、1学期始業式
- 8（水）入学式 10:00～
※来賓を招待せず実施
2年以上給食開始
- 9（木）視力・聴力検査
- 10（金）発育測定
- 13（月）1年給食開始、地区子ども会
パトロール員対面式
- 16（木）知能検査（3・5年）
- 17（金）緑の少年団入団式、1年生を迎える会
同窓会総会、PTA総会、学級懇談会
歓送迎会
- 20（月）委員会活動

※新型コロナウイルスの感染防止対策のため、変更される場合があります。

- 21（火）眼科検診
- 22（水）耳鼻科検診
- 23（木）避難訓練
- 28（火）家庭訪問

令和2年度は、2名の新入生を迎え、全校児童12名となります。市内で最も少人数校ですが、どこにも負けない、キラリと光る木浦らしい教育活動を進めていきます。皆様からの御支援をよろしく願います。